

日本大学医学部 N方式(I 期) 二次試験 英語

2022年 2月11日実施

PASSAGE 1

1. ③ 2. ① 3. ② 4. ① 5. ④
6. ② 7. ① 8. ① 9. ② 10. ③

<講評>

医療現場における略語使用の危険性について論じた英文。本文・選択肢ともに平易であり、紛らわしいものもほぼないため取り組みやすい。できればノーミスを目指したい。

PASSAGE 2

11. ④ 12. ④ 13. ③ 14. ② 15. ②
16. ④ 17. ① 18. ③ 19. ② 20. ④

<講評>

筆者の父親が受けた糖尿病治療の経験から、医師のあるべき姿について説いた英文。3題中では最も選択肢の作りが巧妙で、やや解きづらい。18. は③と④で迷う。cannot ~ enough という表現の言い換えとして③はやや弱く感じられるが、人間味ある医療の重要性が筆者にとっては自明である (=debate の余地がない) ことを考えると、④は不適であろう。

PASSAGE 3

21. ④ 22. ① 23. ④ 24. ③ 25. ④
26. ② 27. ② 28. ④ 29. ② 30. ③

<講評>

コーヒーの飲みすぎが、認知症など脳機能の低下に及ぼしうる影響について論じた英文。「実験の方法→結果→考察→限界の提示/今後の展望」という実験レポート特有の書式に倣ったものであり、こうした文章を読み慣れている受験生にとっては、先の展開を読みやすく平易に感じられたであろう。28. で問われているような「相関関係と因果関係の違い」というテーマも、実験結果の解釈においては非常に重要なポイントであり、過去の出題例も枚挙にいとまがない。英語の問題であるとともに、研究の世界に生きてゆく者としてのそうした素養を問うているという点で良問と言えよう。

【総評】

日本大学医学部の入試では、本年度から二次試験でも英語のマーク式試験が課されるようになった。とは言え、形式・難易度ともに過年度の A 方式とほぼ同一であり、一次試験通過者は A 方式の過去問に取り組むことで十分に対応可能である。試験時間が昨年度までの 75 分から 60 分に短縮されたことで、大問数が 4 題から 3 題へと減少したが、時間的に余裕のある試験であることには変わらない。じっくり読む時間があると思われるので、本文と選択肢の一語一句を照合し、ケアレスミスのないよう抜かりなく解き進めたいところ。最終合格には 80%以上の得点が望まれる。

聖マリアンナ医科大学[後期]模試 2.20^(日)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月17日(木) 20:00

会場 東京/大阪/福岡

新設

昭和大学医学部[II期]模試 2.28^(月)

科目 英/数/化/生/物 申込締切 2月24日(木) 20:00

会場 東京/大阪/福岡

対象 高3生・高卒生対象

料金 6,600円(税別)



※内容は変更になる場合がございます。最新の情報はホームページよりご確認ください。↗

医大別直前講習会(後期)

- 埼玉医科大学(後期)
- 昭和大学(II期)
- 聖マリアンナ医科大学(後期)
- 日本医科大学(後期)
- 金沢医科大学(後期)
- 藤田医科大学(後期)



◆各講座の時間割・受講料・会場についてはHPでご確認ください。↗

本解答速報の内容に関するお問合せは



医学部専門予備校

YMS

heart of medicine
☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木1-37-14

医学部進学予備校

メビオ

☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校

英進館メビオ 福岡校

☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>



友だち追加で全科目を閲覧!

LINE 公式アカウント

◀ YMS の友だち登録はこちらから